

デュオドーパ治療の概要

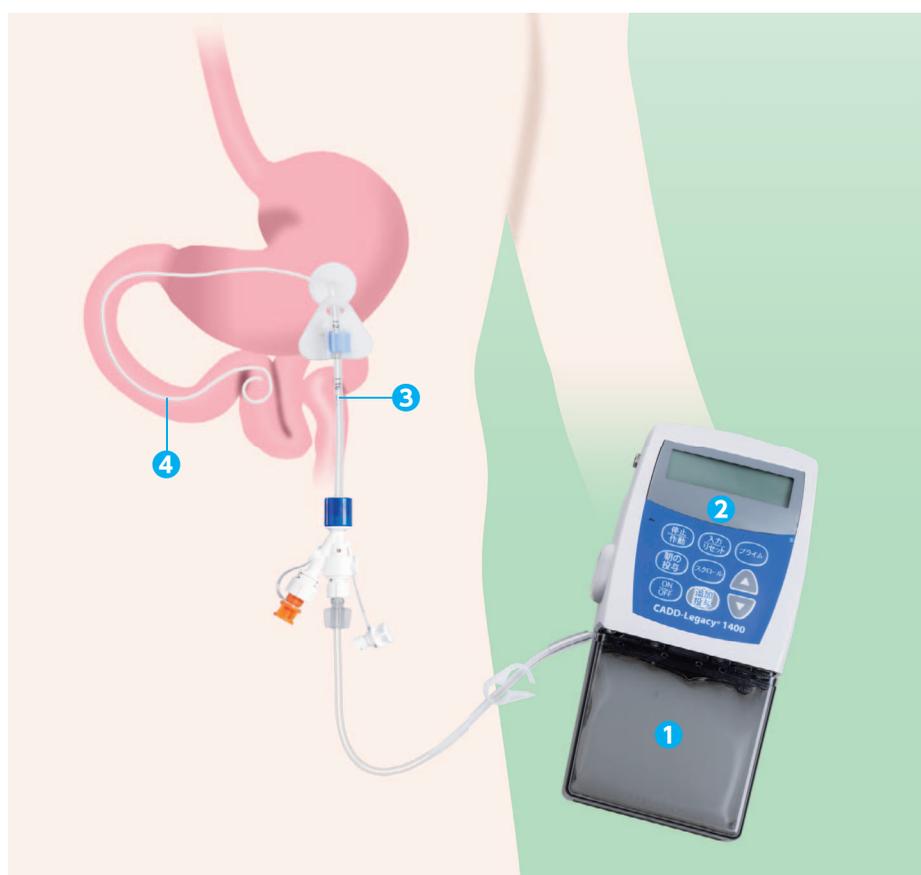
デュオドーパ治療の概要	4
デュオドーパ治療システム	
① 薬液カセットについて	5
② ポンプについて	6
③ お腹のチューブについて	8
デュオドーパ スターターキット	10
ポンプ携帯用バッグ	12

デュオドーパ治療の概要

デュオドーパ治療システムは、薬液カセット、専用ポンプ、胃ろうチューブ、空腸チューブで構成されています。

パーキンソン病の患者さんは、胃や腸の動きが悪くなり、小腸からのお薬の吸収が不安定になるため、飲み薬では血液中のお薬の濃度を安定させることが難しくなります。

デュオドーパ治療では、専用ポンプを使い、お腹のチューブを通して、お薬の吸収部位である小腸に直接お薬を投与します。このような投与システムにより、持続的で安定したドパミン補充療法が可能になります。



① デュオドーパ薬液カセット

② デュオドーパ専用ポンプ

③ 胃ろうチューブ

④ 空腸チューブ

デュオドーパ治療システム

① 薬液カセットについて

デュオドーパは、プラスチックカセットに入ったゲル状の薬剤で、白～淡黄色をしています。

カセットの中には、100mLの薬液が入っています。

<1カセットあたりの成分と含量>

- ・レボドパ 2,000mg(20mg/mL)
- ・カルビドパ水和物 500mg(5mg/mL)
- ・カルメロースナトリウム(添加物)
- ・精製水



- お薬の投与は、起きている時間で最大16時間になります。
- お薬は温度や光に敏感ですので、カセットは必ず箱に入れたまま冷蔵庫で保管します。

デュオドーパ治療システム

② ポンプについて

デュオドーパ治療では、お薬を切れ目なく持続的に投与するために、専用ポンプ (CADD-Legacy 1400ポンプ) を使用します。

ポンプには、患者さん毎に調整されたお薬の量が医師によって設定されています。



操作で使用するボタンは4つだけです。

ON/OFF

ポンプの電源をONまたはOFFにします。

停止作動

お薬の投与開始または停止するために使用します。アラームを消音する時にも使用します。

朝の投与

「朝の投与」に使用します。

追加投与

日中にオフになった場合の追加投与に使用します。

注意 ポンプの側面にある接続部及び溝は使用しません。溝内にチューブを入れないでください。

ポンプは医療機関からのレンタル品です

- 落書きなどしないで大切に使用してください。
- ポンプは、1年に1度定期点検のため医療機関で交換を行います。交換日が近づきましたら事前に連絡がありますので医師の指示に従いポンプを交換してください。
- デュオドーパ治療を止めた場合はポンプレンタル元の医療機関に返却してください。

投与モード

ポンプには3つの投与モードがあります。

朝の投与

朝起きて最初にする投与です。

朝の投与では、ポンプは速やかにお薬を小腸内に投与して、お薬の効果が出る血中濃度に速やかに到達させます。朝の投与が終わると、ポンプは自動的に持続投与に切り替わります。

*朝の投与をした後は、一定時間経過しないと次の朝の投与ができないようロックがされています。

持続投与

朝の投与が終了すると、自動的に持続投与に切り替わり、切れ目なくお薬を投与しつづけます。画面には **ドウサチュウ** と表示されます。

追加投与

オフになった場合に速やかにお薬を追加投与することができます。

*追加投与をした後は、一定時間が経過しないと次の追加投与ができないようロックがされています。

●ポンプは何らかの異常を感知すると、画面のメッセージ表示とアラーム音でお知らせする機能が付いています。もし、アラームが鳴った場合は、「ポンプアラーム」のページを参照して、落ち着いて対応しましょう。

■ポンプに使う電池について

*アルカリ乾電池単3形2個を使用します。充電タイプの乾電池やニッケル水素電池、マンガン電池などの他の電池は、十分な電力が供給されない可能性がありますので使用しないでください。

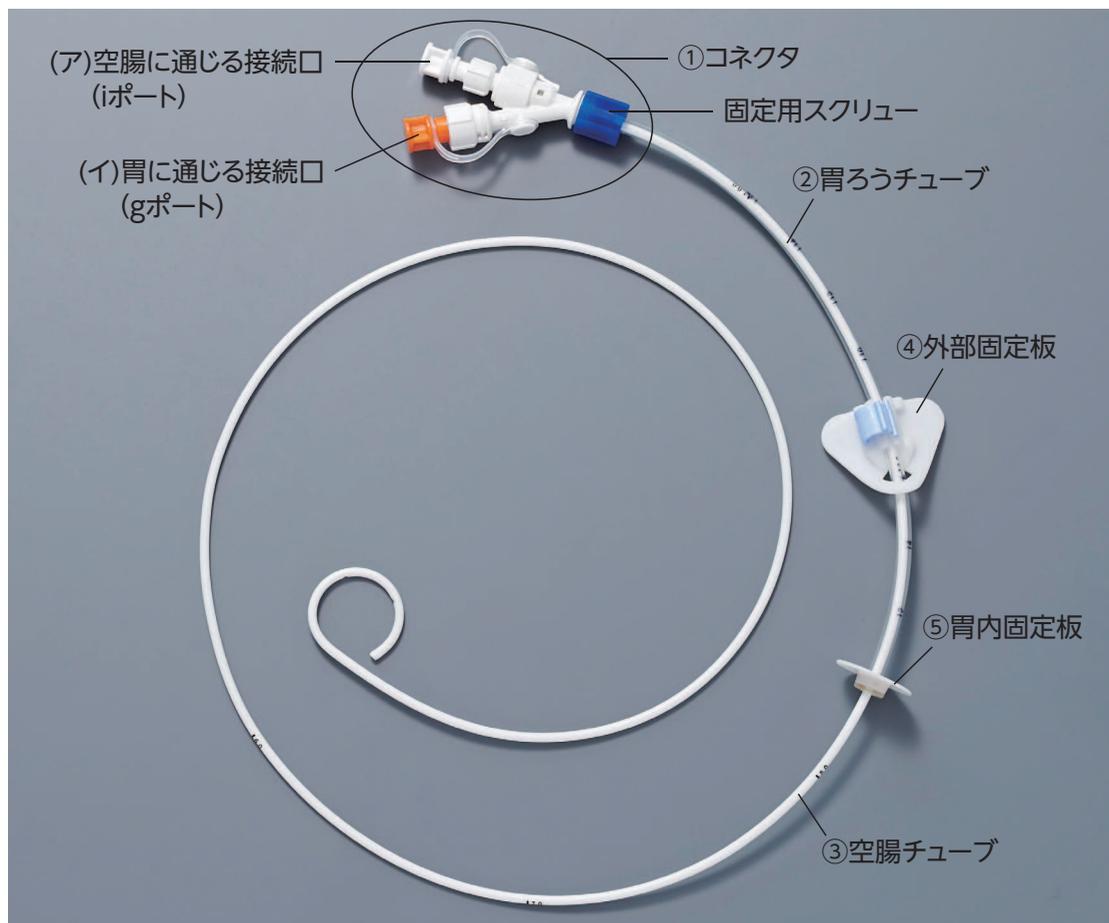
*アルカリ乾電池なら、通常は1週間程は使用することが可能ですが、温度や投与量、電池のメーカーによっては早く消耗する場合があります。また寒い時期には乾電池の消耗がはやまる場合があります。

デュオドーパ治療システム

③ お腹のチューブについて

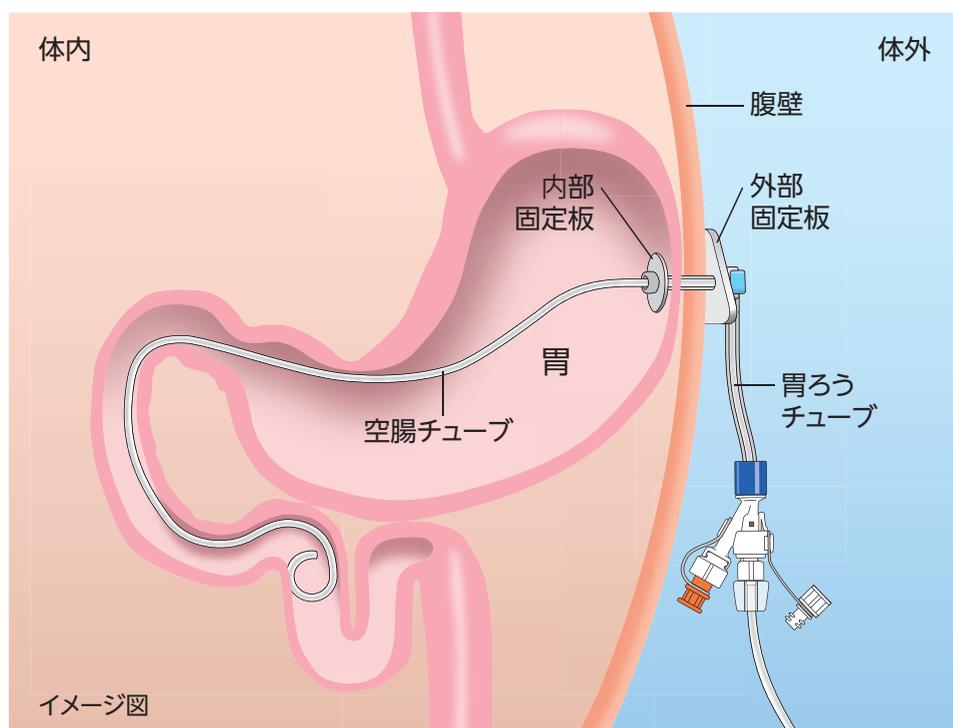
デュオドーパ治療では、お薬をお腹のチューブを通して直接お薬の吸収部位である小腸(空腸)に持続的に投与します。

チューブは、胃に通じている胃ろうチューブ(外側のチューブ)と、小腸(空腸)に通じている空腸チューブ(内側の細いチューブ)が組み合わされた二重構造をしています。お薬は空腸チューブの中を流れてお薬の吸収部位の小腸(空腸)に投与されます。



●チューブの構造

- ①コネクタ：空腸に通じる接続口(iポート)と、側枝側にある胃に通じる接続口(gポート)で構成されています。
- ②胃ろうチューブ：コネクタの根本から胃内固定板にかけて、胃に通じるトンネルの役目をしています。
- ③空腸チューブ：胃ろうチューブの内側を通る細いチューブで、先端部にはお薬が放出される穴が空いていて、ループ状になっています。
- ④外部固定板：胃ろうチューブを適切な位置に保つために、外側でチューブを固定する役目をします。
- ⑤胃内固定板：胃ろうチューブを適切な位置に保つために、胃の内側でストッパーの役目をします。

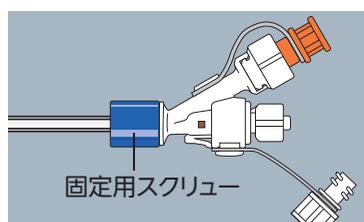


- お腹側のチューブは徐々に茶色～黒っぽく変色しますが、これは胃液やお薬の成分の影響によるものです。お薬の効果やチューブの機能には問題はありません。

コネクタ取り扱いの注意点

- ・ キャップは締めすぎないでください。締めすぎると固くなって外れにくくなったり、コネクタが破損することがあります。
- ・ フラッシングの際に、注射器を接続するときは締めすぎないでください。締めすぎると固くなって外れにくくなったり、コネクタが破損することがあります。注射器を外すときは、コネクタの接続部と注射器が真っすぐになるようにしてください。
- ・ キャップのヒモは折り曲げないでください。折れグセがついて切れてしまうことがあります。

キャップは無くさないようにしてください。



- ・ 固定用スクリューは毎日緩みがないか確認し、緩みがあったら締め直してください。締め直すときは、胃ろうチューブは回さないでください。

デュオドーパ スターターキット

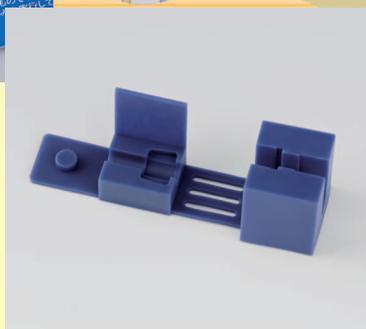
デュオドーパ治療を始める方には、医療機関からデュオドーパスターターキットが提供されます。スターターキットの中には、デュオドーパ治療を継続していく上で大切な資材が入っています。お手元に届きましたら、内容をご確認ください。

同梱されているアイテム一覧

- ・デュオドーパサポートマニュアル(本冊子)
- ・デュオドーパ患者手帳
- ・デュオドーパ患者さん用ポケットガイド
- ・デュオドーパ患者日誌
- ・CADD-Legacy 1400ポンプ患者用ガイド
- ・ポンプ携帯用肩掛けバッグ
- ・ポンプ携帯用ウエストバッグ
- ・ポンプ用キーコイン
- ・赤キャップオープナー



ポンプ用キーコイン



赤キャップオープナー



デュオドーパスターターキット外観

*内容物は予告なく仕様を変更することがありますのであらかじめご了承ください。

アイテムの説明

●デュオドーパサポートマニュアル(本冊子)

●デュオドーパ患者手帳

デュオドーパ治療を受けていることを示す手帳です。

緊急連絡先を記載して、外出時には必ず携帯してください。

*後日、ID番号が記載されたシールがご自宅に郵送されます。

届きましたら、デュオドーパ患者手帳の「本人の情報」欄の枠内に貼付してください。

●デュオドーパ患者さん用ポケットガイド

デュオドーパ治療について簡潔に説明している冊子です。

●デュオドーパ患者日誌

日々の症状を記入する日誌です。毎日記入して、受診時には持参してください。

●CADD-Legacy 1400ポンプ患者用ガイド

ポンプの取り扱い説明ガイドです。

*本ガイドに記載されているACアダプター、リモートドーズコードは使用しません。

●ポンプ携帯用肩掛けバッグ

●ポンプ携帯用ウエストバッグ

●ポンプ用キーコイン

ポンプと薬液カセットを接続するときに使います。

お手持ちのコインでも代用できます。

●赤キャップオープナー

薬液カセットの赤いキャップを開ける際の補助具です。

デュオドーパ コールセンター

フリーダイヤル

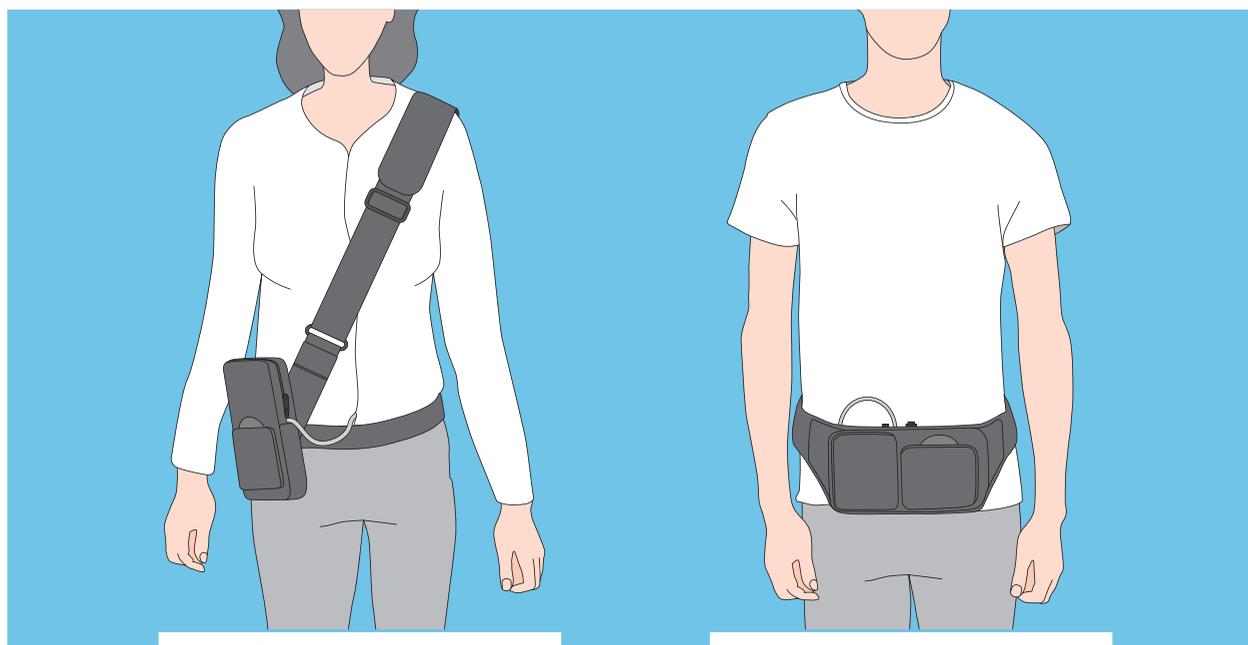
0120-063-789

受付時間：24時間365日〈通話料無料〉



何かご不明な点等がございましたらいつでもお気軽にお問い合わせご相談ください。

ポンプ携帯用バッグ



ポンプ携帯用肩掛けバッグ
(クロスボディバッグ)

ポンプ携帯用ウエストバッグ

- ジャケットやカーディガンを羽織るとポンプは隠れ、チューブがドアノブ等に引っ掛かるのを防止することができます。
- 肩掛けバッグは、長さが調節できる肩のストラップと腰のベルトの両方でしっかり固定します。これによりポンプの重さを分散させることができます。ウエストバッグは、洋服でカバーしやすいデザインです。
用途にあわせて2種類のバッグを使い分けて、毎日の生活に役立ててください。
- 携帯バッグのお手入れの際には、洗濯機のご使用はおやめください。

※バッグは予告なく仕様を変更することがありますので、ご了承ください。